



東京都港区海岸一丁目2番20号
汐留ビルディング3階
株式会社LTTバイオフーマ

News & Information

2014/1/1

[年始のご挨拶]

新年明けましておめでとうございます。

一昨年誕生した安倍政権は成長戦略の一つとして画期的な医薬品・医療機器の開発を掲げましたが、創薬は今後の成長が見込める次世代分野として注目されております。政権も2年目に入り、基礎研究から臨床、実用化まで連携のとれた研究開発の支援環境が整備されつつあります。

この様な経済環境の中、当社は現在進めておりますIPF（特発性肺線維症）を対象疾患とするPC-SOD NEの日韓共同の第Ⅱ相試験が順調に進展し、昨年12月末に被験者に対する薬剤投与が終了しました。今後は日本のPMDA（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）および韓国当局に対して治験終了届を提出し、その後、二重盲検解除（キーオープン）、試験結果の解析作業へと手続きを進めると同時に、製薬各社へのライセンスアウト活動も活発化させて参ります。

また、昨年4月にPC-SOD NEの適応拡大としてCOPD（慢性閉塞性肺疾患）を対象疾患とする治療薬開発がNEDO（独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）助成の対象に採択され開発に着手いたしました。COPDはWHO（世界保健機構）発表の死亡原因第4位の疾患であり、年々その死亡率が上昇している疾病であります。

その他にも既存薬の新たな効果を見つけ出すドラッグ・リポジショニング（DR）研究を積極的に進めるなど、パイプライン充実に向けた取り組みを行って参ります。

なお、昨年は臨床試験データの不正操作が問題となりましたが、プロトコル作成の初期段階から全ての過程において意図しないものも含めエラーは発生するものとして、当社は治験の品質管理に万全の態勢で臨み信頼性確保に努めて参ります。

株主の皆様におかれましては、今年もご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

取締役会長 水島 徹
代表取締役社長 大塚 秋夫